

# 生まれ変わる決意で

## 衆議院議員 民主黨岡山県連代表 **ゆのき 柚木みちよし** コメント

参院選の結果を重く真剣に受けとめる。我々は協力すべきは協力し、対案型政党に生まれ変わらなくてはならない。そして議員定数削減などの政治改革や霞が関を含む行政改革を旗印に野党結集し、政治再交代3カ年ビジョンを示すなど新たな選択肢を提示することが求められている。日本の民主政治に確かな受け皿を作り上げるためには地を這う努力が必要だ。それが我々の責務と思い定め、茨（いばら）の道であれ前に進む決意だ。



マスコミ各社からの取材を受ける柚木議員



「ゆず」れないチャレンジ2013

**柚木議員 連日国会で質問!!**  
是非、映像でご覧ください!

衆議院TV  
<http://www.shugiintv.go.jp/index.php#library>

**民主 PRESS MINSHU** 柚木みちよし事務所  
7710-2805 自民党岡山支部5-4B  
TEL 086-430-2355  
FAX 086-430-2266  
EX-76 yunoki@yuzu.jp

ツイッター / フェイスブック配信中!!  
**ゆず日記更新中!**   
<http://www.yuzu.jp>

### 柚木みちよしの「超党派イクメンプロジェクト」

柚木は、お父さんの育児参加応援の超党派「イクメン議連」代表。自民党、公明党、維新の会、みんなの党と若手世代・超党派で取組中!共働きの妻と交代で託児所に1才10ヶ月の娘を送迎。ときどき義母に預かってもらいますが、近所に祖父母いず、認可保育園入れない家庭は大変です。自らもイクメンパパとして、子育てで支援充実に奮闘中!

### 柚木みちよしの「ゆずれないチャレンジ!!」

サラリーマンの父親と看護師の母親の共働き家庭に育つ。10才年下の妹(現・小学校教師)、12才年下の弟(現・自衛官)を長男として世話をしながら、大学時代はアルバイトで学費・生活費を捻出。2002年、誰かががんばらにゃーおえん!と公募合格後、ジバン(地盤)・カバン(お金)・カンバン(七光り)ない中、元総理に挑戦。2003年総選挙6万6199票も落選、翌朝雨の街頭演説から再起を期す。2005年総選挙10万2370票で初当選、民主岡山初の議席。2009年総選挙13万4319票再選。2012年、財務大臣政務官就任。2013年3期目の当選。

イクメンパパ奮闘中!

本も出版しました!

やるべきこと、  
ぼくたちが  
幸せに生かす  
ために!

40代が元氣になれば  
高齢者から若者まで  
元氣になる!

音楽・文化・スポーツの振興に尽力!



野球大会で始球式

ギター演奏&歌



# ゆのき イクメンパパ議員 柚木みちよしが 小学館ベビーブックに掲載されました!



## Michiyoshi Yunoki Interview



# 育メンの道

FILE: 27 柚木 道義 氏

41歳 (衆議院議員)  
妻・36歳 (航空会社勤務)  
長女・2歳

2002年民主党衆議院議員候補者公募に合格。  
05年岡山県4区で初当選。09年、12年に再選。現  
在3期目。民主党副幹事長。2012年、超党派のイ  
クメン議員連盟を呼び掛ける。2011年長女誕生。

ベビーブックは厚生労働省  
イクメンプロジェクトのサポーターです。  
<http://ikumen-project.jp>

### Q1 イクメンですか?

— イクメン目指して勉強中ですよ!

### Q2 イクメンブームについてどう思う?

— ブームにはなりましたが、まだ、男性の育児休業取得率は2.6% (2011年度)です。15年前の10倍以上。この伸びを更に上げていけば、イクメンは特別なものにはならなくなると思っています。

### Q3 家事・育児、どんなことをやっている?

— 子育てはなんでも。保育園への送迎、おむつ交換、お風呂、食事の世話、遊びがき、寝かしつけまで。

### Q4 子どもが生まれて仕事への影響は?

— 政策にリアリティが増したと思います。保育園不足を国会で議題にしても、「うちも待機児童で、預け先に困っているんです」と自分のこととして切実に訴えるようになりました。

### Q5 子育てでこれは大変と思ったことは?

— 共働きなので、妻と私がお互いのスケジュールを合わせて、送迎や娘の世話をどう分担するかの調整が大変。また、うまく慣れていません。

### Q6 国会議員ならではの苦労は?

— 週末は選挙区へ帰っているんで、娘もいっしょに長距離移動する機会が多いこと。移動が多いと子どもは体調を崩しやすいので、娘にすまないなど。

### Q7 娘さんのどんな時がかわいと思う?

— 「とど、おかえりー!」と言うときの表情。

### Q8 思い出すと、これは泣ける話は?

— 娘が0歳だったころ、私とふたりきりのときに、夜泣きが激しくて、なにをして欲しいかわからないし、なにをやっても泣きやまないし、どうしたらいいんだ!……と精神的に追い詰められた時がありました。

### Q9 イクメン議員連盟が目指しているものは?

— 男性の育児休業取得率を今の10倍、3割に増やしたい。イクメンを増やすことはもちろん、育児に関わる年齢の男性(イクジイ)を増やしていきたい。また、男性がもっと地域社会に関わるようにしていきたい。

### Q10 イクメンを目指すお父さんたちにひとこと。

— どんなにイヤなことがあっても、私は、娘の笑顔を見ると疲れが吹っ飛びます。仕事だけではなく、家族との時間を大切にできるよう、政策面で応援していきます。いっしょにがんばっていきましょう。

## Favorite Goods

育児に活用してます!



お風呂ポスター

「英単語をおぼえていて、お風呂に入りながら、どんどん読んでくれます!」



ソングブック

「歌が流れる絵本が大好きで、これをひとりで読んで歌って楽しんでいます!」



iPad

「『アンパンマン』が見たいと娘が自分で操作して次々と動画を見ています!」

娘は私の最強の応援団です!

イクメン議員連盟の呼びかけ人で代表のひとり、柚木道義さんは民主党所属の衆議院議員で、2歳の女の子のパパ。今年11月には第2子が誕生予定だそうです。

「妻は1年育児休業をとって、時短勤務で復帰して、今年の春からフルタイムに戻りました。ところが希望する保育所に入れない。娘は、今問題の待機児童です。親が国会議員だからと言って、優先枠があるわけではないんですよ。今は、議員宿舎から電車で行ける無認可の保育所に預けています。朝、ベビーカーに乗せて、宿舎の出入り口で出待ちしている記者さんたちに、「いつまで待たせや」と送られ、電車まで保育所まで行き、預けてから、国会へ出勤することもありません。

妻は出張も多いので、娘とふたりきりの日が続くこともありますが、今は言葉でのコミュニケーションがとれますが、それまでは大変でした。東京と選挙区を行き来するときも、娘はいっしょです。最初は飛行機の方が、移動時間が短いので楽かなと思つたら、シートベルトをしてくれないんですよ。イヤがってしまつて……。なのでもつぱら新幹線です。それでもじつといてくれないので、列車内を端から端までいっしょに歩いたり、デッキでお絵かきをしたり。生まれる前は、資料を読んだり、原稿を書いたり、移動中は集中できる貴重な時間でしたが、今は無理。その分、限られた時間を最大限有効に使うようになりました。

去年の選挙の出陣式では、「がんばろう!」とガッツポーズをしたら、娘も「がんばろう!」と同じポーズを。周りの人から「カワイイ」と大うけでした。いっしょに歩く、私以上に激励されるし、これ以上の応援があるかと思いました。

去年、党を超えて呼びかけて、「イクメン議員連盟」を結成しました。子どもは未来ですから、子育て世代を支援したい思いには、党派は関係ないんですよ。男性の育児参加を今まで以上に政策的に支援していこうとがんばります。